

授業科目

聴覚障害I

担当教員名 桑原 桂	対象学年	2	対象学科	言語
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	○	○	○

授業の概要

聴覚障害児に対する正しい理解と適切な指導のための基本理念を理解する。
小児聴覚障害の種類と、その特性・評価・訓練・指導・助言について理解する。

授業の目的

聴覚系の発生、構造、機能について知り、小児の聴覚障害との関連について理解する。新生児聴覚スクリーニングと聴覚障害児への早期介入、早期指導の内容とその意味について理解する。聴覚障害児に対する言語聴覚士の役割とは何かを整理する。

学習目標

- 1.聞こえとその障害についての基本的な知識を持つ。
- 2.小児聴覚障害の原因や種類を理解する。
- 3.聴覚障害児の発達（心理・行動特徴、言語・コミュニケーション特徴）を理解する。
- 4.聴覚障害児の検査と評価を理解する。
- 5.聴覚障害児の言語発達に必要な環境調整を理解する。
- 6.聴覚障害児の言語指導・訓練プログラム立案の要点を理解する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	「ようこそオランダへ」：障害受容について考える。	講義	桑原 桂
2	耳の構造と機能（外耳・中耳）：外耳・中耳の構造と機能を理解する。	講義	桑原 桂
3	耳の構造と機能（内耳）：内耳の構造と機能を知る。	講義	桑原 桂
4	耳の発生（第1第2鰓弓異常と先天性の症候群）：外耳・中耳の発生について理解し、聴覚障害との関係を知る。	講義	桑原 桂
5	耳の発生（内耳奇形）：内耳の発生について理解し、聴覚障害との関係を知る。	講義	桑原 桂
6	新生児聴覚スクリーニング：新生児聴覚スクリーニングの流れを知り、その意義を理解する。	講義	桑原 桂
7	乳幼児の聴力検査：乳幼児聴力検査の実際と聴性行動について理解する。	講義	桑原 桂
8	難聴乳幼児の聴覚補償：乳幼児への補聴器フィッティング、人工内耳適応について理解する。	講義	桑原 桂
9	難聴乳幼児のコミュニケーションの発達（発声発語）：定型発達の乳幼児期の発声、発語を理解し、聴覚障害児の発声発語の特徴を知る。	講義	桑原 桂
10	難聴児の療育・教育：聴能訓練と聴覚学習についての基本を理解する。	講義	桑原 桂
11	難聴児者のコミュニケーションモードを理解する。	講義	桑原 桂
12	ICFとろう教育についての論文配布：ICFについて知る。	講義	桑原 桂
13	ICFとろう教育：授業前に配布している論文を読んで来て、グループディスカッションに積極的に参加し、ろう教育について理解を深める。	講義	桑原 桂
14	聴覚補償と情報保障(assertiveness適切な自己主張について)：合理的配慮について考える。	講義	桑原 桂
15	質疑応答：この日までに復習をし、疑問点をまとめ、なんでも良いので質問をする。	講義	桑原 桂

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	言語聴覚士のための聴覚障害学	喜多村 健	医歯薬出版株式会社	2014年	4,000円 +税	

参考書	聴覚障害学：標準言語聴覚障害学	中村公枝、城間将江、鈴木恵子 他	医学書院 ISBN978-4-260-00993-5	2010年	5,200円+税	シリーズ監修 藤田郁代
	改訂聴覚障害－基礎編：言語聴覚療法シリーズ5	山田弘幸、永野隆治、佐場野裕一 他	建帛社	2013年	2,500円+税	
	改訂聴覚障害－臨床編：言語聴覚療法シリーズ6	山田弘幸、長嶋比奈美、倉内紀子	建帛社	2012年	2,500円+税	
その他の資料	発達障害研究 第29巻第4号 p245-p253			2007年		配付資料

評価方法

中間100点満点と期末100点満点を足して2で割ったものを素点とする。
レポート2回提出あり。1回5点満点で合計100点満点とし、素点に加える。

履修上の留意点

毎回、reflection sheetを書いてもらい、sheet提出をもって出席とする。
次の授業で担当教員のコメントが入りsheetは返却されるので、
整理して残して置き、復習する際に利用すること。
質問大歓迎、reflection sheetも参考にして自分が理解不足な点を見つけるように努力する。

オフィスアワー・連絡先

基本的に水曜日2限と金曜日3限がオフィスアワー
Office:F307 Tel:025-257-4430 E-mail:kuwahara@nuhw.ac.jp